

岩手県 高校入試情報

令和7年度岩手県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 小説 青谷真未「ステイ！ぼくとシェパードの5カ月の戦い」
 大問2 論説文 中屋敷均「わからない世界と向き合うために」
 大問3 詩・話し合い まどみちお「ほどうきょう」
 大問4 古文 「浮世物語」
 大問5 話し合い・作文 文化庁「令和5年度国語に関する世論調査」
 大問6 漢字

昨年に続き6大問構成。出題の傾向は昨年度と変わらず、全体としてバランスのとれた総合問題となっている。漢字の読み書きと作文の配点が高いため、得点源にしたい。

★岩手県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■詩歌の問題の対策

詩歌の基礎知識や鑑賞の力を問う出題が続いている。今年度は、まど・みちおの詩とその鑑賞をもとにした話し合いからの出題だった。日頃から詩歌に触れて、基本的な知識を身につけるとともに、鑑賞に慣れておきたい。

新研究で対策！

- 「20 詩・短歌を味わおう」(p. 106～109)や、「21 和歌・俳句を味わおう」(p. 110～113)で、ポイントの確認と問題練習ができます。
 ●ふりかえりチェック「古典・詩歌(3・4章)」(p. 116～117)では、基礎的な問題を解いたあと、実際の入試(正答率つき)で確認できます。

■古文の問題の対策

古文は例年単独の大問として扱われている。歴史的仮名遣いや、標準的な内容理解に関する問題が中心。本年度は、古文から読み取れる教訓を選ぶ出題があった。文脈に沿って内容を的確に捉える力が必要といえる。

新研究で対策！

- ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
 ●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～p. 105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

令和7年度岩手県入試では、品詞の識別問題が出題されました。まぎらわしい品詞の見分け方をおさえておきましょう！



★岩手県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・漢字				
	漢字を学ぼう	●	●	●	●
	熟語を学ぼう	●	●	●	●
	語句を学ぼう				
	現代文				
	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●
	展開をとらえよう	●	●		
	心情をとらえよう	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
	文章中の表現を味わおう			●	●
	話題・情報をとらえよう	●	●		
	指示語・接続語をとらえよう	●			●
	文章を解釈しよう	●	●	●	●
	理由をとらえよう		●		●
	段落構成をとらえよう			●	●
	要旨をとらえよう	●			
	古典				
	古文のかなづかい・古語を学ぼう		●	●	●
	古文の会話・主語をとらえよう		●		●
	古文の展開をとらえよう		●	●	●
別出の題傾向	漢文・漢詩を味わおう	●			
	詩歌				
	詩・短歌を味わおう		●	●	●
	和歌・俳句を味わおう	●			
	文法				
	文の組み立てを知ろう				
	自立語を学ぼう		●	●	
	付属語を学ぼう				●
	表現・情報				
	敬語を使いこなそう				
別出の題傾向	グラフ・図表をとらえよう	●		●	●
	話し合いをとらえよう	●			●
	伝え方の工夫を学ぼう		●		
	課題作文を書こう	●	●	●	●
	★聞き取り問題				
別出の題傾向	大問数	4	5	6	6
	小問数	27	26	26	25
	記号解答	9	10	11	12
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	18	16	15	13

★新研究で出題した岩手県の入試問題(令和7年度)

- p. 17大問3 (2) ①熟語 ● p. 65説明的文章 ● p. 109大問1詩
 ● p. 129 (3) ③付属語 ● p. 176～177課題作文